

コンクリートのトレーサビリティ確保技術に関する研究委員会

第3回全体委員会 議事要録

日 時：平成 25 年 3 月 28 日（木）13 時～18 時

場 所：JCI 第 3 会議室（12F）

出席者：

（委 員）杉山央、渡辺博志、有川智、大久保孝昭、中村秀明、荒金直樹、上田洋、  
江里口玲、草野昌夫、角倉英明、田沼毅彦、渡邊悟士

（事務局）岡田遼

資料：

WG1 No.3-0	第 3 回 WG1 議事次第
WG1 No.3-1	第 2 回 WG1 議事要録（案）
WG1 No.3-2	WG1 作業方針と進捗状況
WG1 No.3-3	トレーサビリティ関連文献「リスト」
WG1 No.3-4	トレーサビリティ関連文献「情報シート」（案）
WG1 No.3-5	トレーサビリティ関連特許「情報シート」（案）
WG2 No.2-1	IC タグを用いたコンクリートトレーサビリティ用アプリケーション紹介
WG2 No.2-2	GPS 情報を活用したコンクリートのトレーサビリティシステム提案
WG3 No.2-1	WG3 における履歴情報の整理の仕方の検討資料
全体 No.3-0	第 3 回全体委員会議事次第
全体 No.3-1	第 2 回全体委員会議事要録
全体 No.3-2	JCI 研究委員会資料
全体 No.3-3	平成 25 年度事業計画
全体 No.3-4	JCI-TC-123A WG 所属
全体 No.3-5	平成 25 年の今後の委員会予定について
全体 No.3-6	JCI-TC-123A 委員名簿

1. WG1 の活動状況および今後の方針について

- ・資料 WG1 No.3-1 をもとに、前回委員会における議事内容を確認した。
- ・報告書への図表の転載については、対象となる図表を特定した上で、執筆担当者が著作権元に使用許諾を取る。文章についてもそのまま転載する場合は使用許諾が必要になる。今後の対応としては、使用許諾を取って報告書に図表を入れる、文献著者よりオリジナルの図表をもらって報告書に載せる、報告書には図表は載せないなどの選択肢がある。

- ・資料 WG1 No.3-2～3-5 をもとに、WG1 の作業方針と進捗状況について報告があった。
- ・平成 25 年度も WG1 の活動は他の WG と併行して実施する。
- ・現状 139 件の文献をリストとして取りまとめている。そのうち 30 件程度は文献を入手できていないため、WG に限らず各委員に収集への協力をお願いしたい。
- ・最初の計画では、情報シートは文献ごとに作成予定であったが、技術系統（研究開発グループ）ごとに整理して作成する計画に変更する。研究開発グループへのヒアリングなども考えている。
- ・実施事例については、公開文書になっているものを対象とする。新聞記事なども対象としたいが、過去に見出しなどの転載について著作権の問題が生じた事例もあるので注意する。
- ・施工分野（入退場管理など）についても実施事例があると思われるため、追加確認する。
- ・横断的分野は技術系統分けができないため、文献ごとに情報シートを作成する。

## 2. WG2 の活動状況および今後の方針について

- ・「IC タグを用いたコンクリートトレーサビリティ用基礎的アプリケーション」の紹介があった。
- ・生コン工場の管理システムは統一されておらず、そこから吸い上げたデータをもとに運用していくためには、生コン工場の管理システムのフォーマットの統一が必要である。
- ・試行実験に向けてアプリケーション開発を進める。記録するデータの項目については仮で設定しておいて、最後に WG3 の検討結果を反映させればよいと考えられる。

## 3. WG3 の活動状況および今後の方針について

- ・資料 WG3 No.2-1 をもとに、WG3 の作業方針について説明があった。
- ・トレーサビリティを確保する目的を明確にしなければならない。特に、履歴情報の選定は、「誰に」「どのような」メリットがあるのかを考えながら行う必要がある。関係者の中で最も川下の生コン工場にメリットがなければシステムは普及しない。
- ・生コン工場などに分散して保管されている情報に辿り着くための情報の所在を示す情報が最低限必要であり、保管期間を過ぎて生コン工場などから情報が得られなくなった場合にさらにどのような情報が必要かと段階的に考えていくべきである。
- ・不具合が生じた場合の責任所在の明確化への活用などは、立場次第では必ずしもメリットとは思われない場合もある。同じ不具合対応でも、再発防止や最適な補修方法の提案につながる原因究明への活用など、前向きな活用が期待できる項目を検討すべきである。

## 4. 全体委員会での議事内容について

- ・資料全体 No.3-1～3-3 をもとに、第 2 回全体委員会議事要録、JCI 研究委員会での活動報告および平成 25 年度の事業計画について報告があった。
- ・資料全体 No.3-5 をもとに、以下のとおり今後のスケジュールが決定された。

第 4 回 WG1：平成 25 年 5 月 17 日（金）15:00～17:00

第 3 回 WG2,WG3 合同委員会：平成 25 年 5 月 22 日（木）13:30～16:30

以上